

官邸前抗議

7/26
五社

九電会長と会食 安倍首相に憤り

首都圏反原発連合（反原連）のミサオ・レッドウルフさんは25日、首相官邸前抗議行動を行いました。川内原発再稼働をめぐり九州電力会長らと会食して「川内はなんとかしますよ」といった安倍首相に対し、反原連

ました。

この日の参加者は2500人（主催者発表）。初めて参加した人が目立ちました。東京都渋谷区の本間保さん（77）もそのひとり。「毒だとかわかっていてものを動かすなんて、とんでもない。気持ちだけでなく、行動が大事だ」と話します。

東京都内の女子学生（32）も初めて参加しました。「デモは怖いかなと思っていただけとそうではなかった。一度再稼働させると、ほかも次々に動かされてしまうのが怖い」

長野県佐久市から参加した男性（61）も初参加。「原発事故が起これば土地も家も失い、家族もばらばらにされてしまう。命を奪われるに等しい。首相は国民の声に耳をかたむけるべきです」

埼玉県川越市の本山正美さん（66）は、「安倍首相は、国民の声を聞かず、電力会社の利益のことばかり考えている」と憤ります。

千葉県松戸市の野口靖子さん（68）は「福島事故が収束していないのに、なし崩し的に川内原発を再稼働させようというのはおかしい」。

仕事が終わった後に必ず参加しているという東京都杉並区の田中雄一さん（35）は「どうしてそこまでして（原発を）動かしたいのか理解できません。再稼働は断念すべきです」と力を込めました。

↓関連⑤面



「川内再稼働反対、原発なくせ」とコールする人たち25日、首相官邸前

0000
賛成者
日本人なら
私を知れ！
再稼働
やめろ！